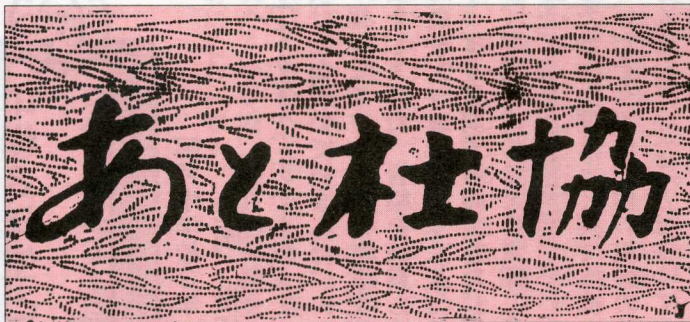




会報第123号

平成25年3月31日発行

阿戸地区社会
福祉協議会
広島市阿戸福祉センター内
電話 856-0294

阿戸町の世帯・人口

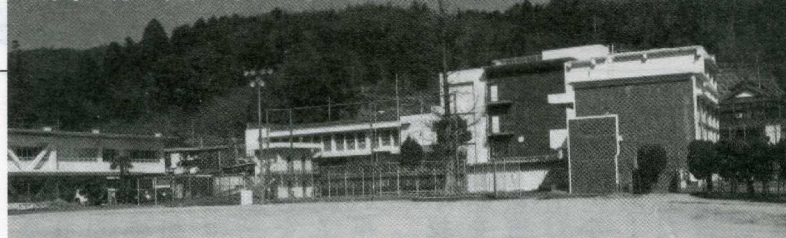
世帯数	945戸
人口	2,315人
男	1,137人
女	1,178人

(平成25年2月末現在)



阿戸小中一体型校舎（平成25年3月）

昨年12月に改築工事が完了、仮設のプレハブ校舎も撤去されました。



計までを行い、各々の部会で活
発な意見を出し合い、熱心に取
り組んでおります。その取り組
みも中味の濃い充実したものにな
っており、皆様に喜んでいただ
いているのではないでしょう
か。

先般、安芸区社協研修会で阿
戸地区社協の活動状況を発表す
る機会がありました。その中で
も特に、子育て支援への取り組
みについては、他町の皆さんか
ら大きな関心
が寄せられ、羨
望のまなざしが
垣間見られまし
た。子育て支援
から高齢者の見
守り等、阿戸町
ならではの、き
め細やかな助け
合い・支え合い
を一人ひとりが
主人公になり、
気にかけていき
たいものです。
今年も精一杯が
んばりますの
で、どうか皆様
のご支援ご協力
をよろしくお願
い申しあげま
す。

支え合いのまち

阿戸地区社協会長

松田 康憲

季節は巡り、今年も暖かな春
がやって参りました。皆様方に
は、益々ご健勝のこととお喜び
申し上げます。

さて、平成23年度に阿戸地区
社会福祉協議会は、改訂元年と
して4つの部会を設置し、新た
なスタートを切りました。部会

ひな祭り交流会

阿戸保育園 園長

嶋田 栄子

「灯りを点けましょ、ほんぼ
りに・・・」と、園児たちのか
わいらしい歌声で阿戸町恒例の
ひな祭り交流会が始まりました。
当日はあいにくの雨模様で
したが、福祉センター2階の
ホールには、子どもたち手作り
のお雛様が飾られ、ニコニコ顔
のお年寄りとお園児の元気な声



平成25年3月1日（金）開催

れました。

園児が太鼓や踊り、歌を披露
したあと、お年寄りと一緒にこ
れまた恒例の「なかよしだから」
という、ふれあい遊びをしまし
た。手をつないだり、頬を撫で
あったり、肩をたたきあったり
するこの遊びが、子どもたちは
大好きです。 子どもを抱きし
めながら、お年よりもとても喜
んで下さるので、交流会には必
ずさせていただいています。

手と手をつなぐ
と心もぐっと近づ
くようで、子ども
たちは園に帰りが
から「楽しかった
ね」「今度はいつ
行くん?」「お
ばあちゃんがあ
じやったねって
言ってくれたよ
と満足感いっぱい
の表情で話してい
ました。



中学3年生と高齢者との交流会

平成24年11月15日（木）開催



阿戸中学校3年

北岡 世伍

「そうなんですか！へえ。」
僕はうなずいていました。

福祉センターで、高齢者交流
会をしました。合唱を披露しま
したが、一番楽しかったのは、

やっぱり質問する時でした。僕
は、北岡商店のことを質問しま
した。「どんな物を売っていま
したか」と聞くと、何でも売っ
ていたそうです。僕の祖父の弟
さんがしていたことは知ってい
たのですが、売っていた物は知
らなかったの、聞いて良かった
です。それと、一番びっくり
したのが、阿戸町に魚屋があっ
たことです。僕の家の前を通り
は、阿戸の本通りだったと言わ
れていました。お好み焼き屋さ
んもあり、今の阿戸もお店が
いっぱいあるけど、昔の阿戸も
盛えていたんだなと思いまし
た。

「昔、阿戸で起きた出来事は
何かありましたか」と質問した
ら、目が飛び出るほどの出来事
がありました。一区の山で、戦
闘機の墜落事故があったそうで

す！戦争が終わってすぐのとき
だったそうです。

その後、台風が来て、今の
県道の所は真横が川で整備され
ていなかったため、何もかも流
されたそうです。昔はわらぶき
の家だったから、流されたそう
です。

他にも昔の阿戸の事をいっぱ
い聞いたり、趣味を聞いたり、
とても楽しい時間を過ごせまし
た。本当に時間が足りなかった
程、盛り上がりました。今日
は、本当に良い時間を過ごせま
した。阿戸の中で会ったら、こ
れからもあいさつを続けていき
たいです。また話す事ができた
ら良いです。

阿戸中学校3年

山本 紗奈

私の仕事は受付だ。あいさつ
が一番大切な仕事だった。執行
部で鍛えたのがすごく役に立っ
た。

受付の仕事も終わり、やっと
交流会が始まった。色々質問を
させてもらった。印象に残った
のは「阿戸町で何cm雪が積もっ
た事があるか」という質問を同

じ班の人がしていたことです。
昭和23年に1mも積もった話を
聞いた。阿戸もこんなに積もっ
ていた時があったんだと思っ
た。でも、昭和57年に30cm積もっ
てからあまり雪が降らなくなっ
たというお話も聞いた。そこま
で昔のことを覚えていて私達に
伝えてくださったので、すごく
おもしろい事が聞けたなと思っ
た。

阿戸中学校、小学校の事もた
くさんお話を聞いた。昔は8年
間、義務教育だったとお聞きし
た。今と昔は違っていたんだな
と思った。小学校と中学校が一
緒だったらしい。今の阿戸中
学校と同じだ。

他にも阿戸町の自慢を聞い
た。「阿戸のお米はおいしいの
が自慢だ」と話してくださいさ
う。検査したら阿戸町で作ったお
米はどこよりもおいしいみた
い。初めて知ったが私も自慢に
思った。色々、お話をしたがす
ぐ時間が過ぎた。盛り上がり
たので終わりがたくなかった。こ
れからも阿戸町の自慢をたくさ
ん語っていきみたいです。

阿戸中学校3年

佐藤 志織

「よろしくお願いします。」私
たちは普段、高齢者の方とお話

をすることがめつたにないの
で、少し緊張した雰囲気から始
まりました。

お話をしている中で印象に
残った事は二つあります。一つ
目は、戦時中の阿戸町です。高
齢者の方によると、戦時中に大
きな台風がきて、たくさんの方
やものが流されたそうです。戦
争といえば、飛行機の空襲とい
うイメージが強かったの、そ
んな中、自然災害が起っていた
ということは想像もつきません
でした。人も流されたり、とば
されたりして大変だったそうで
す。

二つ目は、戦後の卒業証書で
す。実際に見せてもらいました。
その証書は、戦後だったことも
あり、かたい紙

ではなく普通の
紙でした。字も
ひらがなではな
く片仮名で、す
ごく貴重なもの
を見せてもらっ
たなあとと思い
ました。

他にも、昔の
秋祭りやお店、
今自分がやって
いて楽しい事や
悲しかったこと
など、たくさん

のお話を聞かせていただきました。
一人の女性の方が、私たち
に「将来、阿戸を離れて市内に
行くようになって、絶対、市
内の空気に染まって親を泣かせ
たらダメよ！」と言われま
した。私はそれを聞いたとき、
「ああ、そうだなあ」と思い
ました。私たちがここの成長
できたのは、親や先生だけでは
なく、地域の人たちが見守り、
支えてくださったからである
と思います。だから、みんなか
らの期待を裏切ってはいけな
いと思います。これから、阿
戸を離れることが多くなるかも
しれませんが、今日の話をしっ
かり頭に刻み、考えて生きてい
こうと思いました。



阿戸中学校2年

中村 美友

阿戸中学校2年

佐々木風香

山口静子さんとペアでしめ飾り作りをしました。山口さんと作業していると緊張がなくなっで楽しく作業することが出来ました。しめ飾り作りは力があるので大変でした。山口さんに、「持ちよって。」と言われるのですが、力が入らず縄がゆるんでしまいそうになりました。危ない、危ないと思って持っていました。

完成したしめ飾りはとても立派でした。今年は良い正月を迎えられそうです。去年はスーパで買った小さなしめ飾りでした。今日、作ったしめ飾りみたいにみかんとかヤブコウジなどはついていませんでした。今日、作ったしめ飾りはほんとうに豪華で出来た時はとてもうれしかった。家族が喜んでくれると思います。良い体験ができて良かったです。来年もやればやりたいです。もう一度やれたらいいな。今日の体験を大切にしたいです。

中学2年生と高齢者の「しめ飾り作り」

平成24年12月12日(水) 開催



ジ、松の葉、ワラは今日までに皆さんが大変な苦勞をして集められたということで感謝の気持ちでいっぱいです。作ったものは家で大事にとっておこうと思っています。

私が気づいたこと、それは、しめ飾り作りは大変だということ、私の耳もおばあちゃん並に遠いという事に気づき、気づかされた一日でした。井場さんの笑った顔はとてもやさしく十代にもどったかのようにとてもかわいらしくて、いやされました。

阿戸中学校2年

今中 通

しめ飾り作りではありがたうございました。ただ見ているだけでしたが職人の技を目の前で見れたのはいい経験でした。むしろかしそうな技をなんなくこなす姿は見えていてすごかったです。

しめ飾りについてもよく学べました。しめ飾りはこれまでは買ってしばらく飾るだけのものだと思っていました。しかし今回の体験で考えが変わりました。しめ飾りは作る側の方はかなり苦勞して作っているのだと。あそこまで手間がかかるのは正直びっくりしました。



しめ飾りは意外と奥が深いと思いました。例えば、まん中の穴はミカンを入れるサイズに調整されていたり、アンコの入れ方も意外とむずかしかったり、余分なところの切り方も直線ではなく、ななめに切ったりと、意外と見えないところで手がこんでいると思いました。

今回の体験はしめ飾りについての勉強になったとともに作る側の苦勞も知れたいい経験になりました。今回もらったしめ飾りは正月にさっそく使おうと思います。そして飾りつけを終えたら来年まで大切にしておきます。今日は本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



児童館まつり

平成25年2月23日(土)開催



阿戸児童館 館長

奥本みどり

公民館、母親クラブ、留守家庭子供会保護者会の共催により、「児童館まつり」を行いました。公民館ホールでのオープニングでは、2・3年



生7名が大正琴演奏で日頃の練習の成果を発表し、「ゴールデンウイングス」によるオペレッタではサブプライズがあり、会場が盛り上がりました。午後からは「君も名探偵」というテーマでゲームと工作を楽しみました。4年生以上の実行委員が準備の段階から熱心に取り組み、当日も参加者を喜ばせようと、リーダーシップを発揮した事は貴重な体験になった事と思います。今年で18回目を迎えた「児童館まつり」。今年も沢山の参加者の笑顔と歓声で賑やかに過ごす事が出来ました。子どもたちと地域の皆さんで力をあわせて達成感が味わえたことを嬉しく思い、心より感謝いたしております。

赤い羽根共同募金

今年度の募金で、阿戸町では皆様の絶大なご協力により、三七八、四九五円集まりました。

この善意の募金は広島市で一括して、福祉を推進するために有効に活用されます。ご厚志まことにありがとうございます。



善意の灯

次の方々から、ご寄付をいただきました。この善意は住民福祉活動のため、有効に活用させていただきます。ご厚志、まことにありがとうございます。

◆香典返しにかえて

引谷 豊幸様

◆見舞いの返礼にかえて

岡崎 尚文様

◆一般寄付

三山 千恵子様

◆見舞いの返礼にかえて

寺地 敬宗様

◆見舞いの返礼にかえて

友森 敏夫様

◆見舞いの返礼にかえて

山縣 純世様

◆見舞いの返礼にかえて

三山 千恵子様

◆見舞いの返礼にかえて

地主 ヨシコ様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

◆見舞いの返礼にかえて

阿戸町 千津子様

編集後記

阿戸に住んでみて・・・以前海田町に住んでいた時、家内と知り合いました。家内は女性ばかりの姉妹で、近くで両親を見守りたい思いがあり、私も同意し長女と三人で昭和55年から町民として迎えて頂きました。

住んで30年が過ぎていますが、何をやるにも良い所ですが、職場は市内なので、マイカー通勤です。近所の付き合いも阿戸町ならではの楽しさがあり、子育てもすみ今は孫達の成長を楽しみに生活させて頂いております。

私には建設工事の職場があり、日々勤めています。親から手に職を付けなくてはと、建設関係の職業を勧められ、50年が過ぎようとしており、建設関係ひとすじに頑張っております。今ではこの職業でよかったと思っております。こうして過ごされたのも阿戸町で安心して暮らせるからです。

広報部 鈴政 良男 記



賛助会員(法人会員)

募集のお願い

阿戸地区社協が進める事業には、高齢者福祉事業、障害者福

祉事業、ボランティア活動の推進、福祉サービス利用援助事業などがあります。賛助会費はこれらの事業を進めいく上で重要な財源となります。皆様方の絶大なご協力とご支援をお願いいたします。

●阿戸社協のつぎ

第2回理事・評議員合同会議

しめ飾りづくり(中学2年生)

阿戸地区社協活動状況報告 打合せ

近隣ミニネットワーク 第3回正副部会長会議

「ボランティア募集」チラシ配布

安芸区社協会議「阿戸社協活動状況報告」

園児と高齢者の「ひな祭り」交流会

地域福祉部会 中学校卒業生に卒業祝い記念品贈呈

第4回正副部会長会議 阿戸町ウォークラリー大会

第6回理事会 「あと社協」一二三号発行

(以降は予定) 小学校新入生に入学記念品贈呈

◎毎週月曜日の午後、木曜日の午前に、困りごとやボランティア活動の相談に応じる

◎毎月(第2土曜日)配食サービスの実施